

たてこし

生きがいとふれあいに満ちた心豊かな暮らしのあるまち 館腰



◎今号の表紙

「新鮮なスイカ・メロンいかがですか〜」。8月6日、13回目のたてこし軽トラ市が開催されました。9時の販売開始前からすでに野菜や果物を買求める大勢のお客さまでにぎわいました。(関連記事は3ページに掲載)



すまいるリレー!!

地域で頑張っている人を紹介します。

⑫ 小池 裕美さん(瑞雲)



小さいころから犬や猫が好きで地元高校を卒業後、専門学校を経て今の道に。初めは犬のしつけを希望していたようですが、最終的には「トリマー」として第一歩を踏み出しました。平成17年から4年間は、ホームセンタームサシ村上店に勤務し犬や猫の世話をしていたそうです。平成21年10月、小川に「トリミングハウスメルシ」を開店しました。平日は裕美さんが一人でトリミング等をこなし、土曜・日曜日にはお手伝いもお願いしているそうです。こだわりは、シャンプーも犬や猫たちの事を考え、肌に優しいものを使っています!と、笑顔で答えてくれました。

◎あさひフォトコンテストの応募作品・発表

8月31日までに38点の応募があり、作品はインスタグラムで公開しています。お気に入りの作品に「いいね」をお願いします。審査は10月上旬に行われ、「グランプリ」(1点、副賞3万円)やインスタグラムによる「いいね大賞」(1点、副賞5千円)などが決まります。各賞の表彰と作品展示は10月22日(日)のあさひまつりの会場で行われます。

◎料理講習会

日時 11月19日(日) 9:30~13:30
会場 総合文化会館調理室
内容 本場韓国のキムチ作りとキムチ料理
講師 近藤幸心さん
参加費 500円
申込締切 10月31日(火)
*後日募集チラシを配布いたします。

◎あさひまつりで半殺し焼きを出店します

10月22日(日)にみどりの里で開催されるあさひまつりにおいて、館腰まちづくり協議会では昨年に引き続き「半殺し焼き」(つぶしたご飯を割り箸に刺し焼いて味噌をつけたもの)を出店します。ほかにも焼き鳥や軽トラ市などの出店を計画していますので、ぜひお越しください。

申し込みやお問合せは下の事務局連絡先まで



新イベント始動! 竹あがり たてこしのタペ

このイベントは、地域に多く植生している竹を活用して実施する本年度新たな事業です。9月9日(土)の午後5時から小川小学校の校庭に竹灯籠で「たてこし」の文字を作成する計画です。このイベントに先立ち、8月5日(土)には竹灯籠に使う竹の伐採と加工を行いました。うだるような猛暑の中、朝8時から瑞雲地内の竹林から約100本の竹を切出し、竹を斜めに裁断し、411個の竹灯籠を制作することができました。協力いただいた皆様お疲れさまでした。イベント当日には、幻想的な灯りがともされることと思います。なお、イベントの様子は次号で紹介いたします。



たてこし 館腰地域まちづくり通信 20号

発行：館腰地域まちづくり協議会
事務局：〒958-0292 新潟県村上市岩沢 5611 番地 (村上朝日支所 地域振興課内) Tel.0254-72-6881
mail as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp
Facebook や HP でも活動の様子を公開しています
Facebook <https://www.facebook.com/tatekoshi>
HP <http://www.city.murakami.lg.jp/site/tatekoshi/>

編集後記

今年は梅雨の時期が長く短い夏でしたが暑い日がまだまだ続きそうですね。皆さんいかがお過ごしでしょうか?我が家の愛犬は暑さに苦しんでいて夏バテ状態です。日中は扇風機の前から動こうとしません。犬も人間と同じなんです。皆さんも熱中症などにはお気を付けてください。まち協ではフェイスブックもやっていますので覗いてみてください!よろしくお祈り致します。
<総務広報部会 齋藤 奈穂美>





特集

まち協主催の活動報告

この夏も館腰地域まちづくり協議会では視察やイベント・研修会と様々な活動を行いました。今回はこの夏の活動報告をご紹介します。

燕市の田んぼアートを視察研修



燕市田んぼアート視察

「田んぼアート」の視察を7月23日(日)に行ってきました。当日は悪天候でしたが、役員12名が参加しました。一昨年、昨年に続き3回目になりますが、研修内容も一段と濃く充実したものを感じられました。

最初に燕市吉田地区「吉田ふれあい広場」の管理棟で、西蒲原土地改良区南区事務所職員が田んぼアートの概要から実作業まで丁寧に説明してくださいました。その後、現地に向き田んぼアートを視察しましたが、その時には雨も小降りとなり、展望台から見学することができました。現地の田んぼアートは、道路脇のため遠近処理は行わず作成されており、場所によっては経費の節約になっていると感じました。

その後、西蒲原大曾根町田んぼアートの現地も視察しました。ここでは色苗を使うのではなく、絵柄・文字部分に稲を植えないようにしてデザインする方法でしたが、両田んぼアートとも試行錯誤しながら運営されていると感じました。当協議会も来年5月の田植イベントに間に合うように計画と準備を整え、当日を迎えたいと思います。



西蒲原大曾根町の田んぼアート視察

「朝日地区まちづくり研修会」開催
今後は、行事やイベントから
事業やサービスへの進化が必要！

7月1日(土)、村上市総合文化会館において朝日地区まちづくり研修会が開催されました。この研修会は地域の課題に的確に対応できる人材育成を目的に朝日地区5地域のまちづくり協議会が合同で主催し、役員と部会員64人が出席しました。
都岐沙羅パートナーズセンター事務局長の斎藤主税さんの講演では、朝日地区の人口減少に伴い今後20年でどのような取組みが必要なのかお話しいただきました。大切なのは自分たちで考え、実行する住民自治を再構築すること。地域づくり活動の主軸を行事から事業へ、イベントからサービスへと進化させる必要について言及されました。
急激な人口減少によって起きる問題をまだ実感できていませんが、早急な問題意識の喚起や対応が必要と感じました。



佐藤事務局長から館腰まち協の発表

5地域のまちづくり協議会の事務局長からは、まちづくり計画の変更の概要について発表がありました。我が館腰地域では、佐藤良夫事務局長から新たな事業の田んぼアートや竹の活用事業と地域課題の研究について紹介がありました。
研修会終了後にはみどりの里体験交流センターにおいて懇親会が行われ、他地域のまち協と盛んに情報交換が行われていました。

大葉沢城跡健康ウォーク

6月10日(土)に行われた大葉沢城跡健康ウォークは、前日から雨が降り続いた関係で、参加者はそれぞれ雨仕度で集まってきました。幸いに、スタート時刻の9時には太陽が顔を出すほどに晴れました。私もほっと一安心でした。

みんなで天気に感謝しながら大葉沢城に向かい歩き出しました。昨年に続いて2回目の参加の人もあり、順調に山頂に到着しました。大葉沢城跡保存会の高橋会長さんから説明を受け、みんなで戦国時代に思いをはせました。また、畝型阻害(うねがたそせい)では、昔は高さが3mもあった



畝型阻害の説明



昼食会

参加者で記念撮影



たと知ると、参加した子ども達はびっくりしていました。

昼食では、食生活改善推進委員の人たちから減塩の味噌汁等のお話を聞き、そして食べて各自家の味噌汁との違いを確認していました。ちょっと薄味と感じた人も多かったようですが、健康のために減塩が必要だと皆さん理解したようでした。おいしいごちそうありがとうございました。

(歴史文化部会長 吉村和昭)

軽トラ市お盆前に大賑わい!!

8月6日(日)にJA北部営農センターで行われた軽トラ市は、天候にも恵まれ、「お盆用に」と大勢の来場者で賑わいました。お目当てはやはり旬の野菜や果物。両手で持ち切れず何度も車に行ったり来たりする方も。出店数は6台と例年より

少なかつたものの、木工品やサザエ、コーヒー豆なども販売され来場者の方からも好評でした。

当日は紙ヒコキ飛ばし大会が行われ、24名のエントリーがありました。見事、優勝したのは十川の田村さん(男性)。記録19m20cmの大飛行での



紙ヒコキ飛ばし大会



ガラポン抽選で1等のまたぎワインをゲット!

恒例のガラポン抽選会では、主催者の粋な計らいで、ほぼハズレくじなしで行われ、軽トラ市が終了する前に景品がなくなるほどの大盛況となりました。
暑い中、ご来場いただいた皆さま、ご出店いただいた皆さま、大変ありがとうございました。